

第2期データヘルス計画実施結果のご報告（令和3年度・令和4年度）

令和3年度及び令和4年度の第2期データヘルス計画に基づく保健事業の実施結果を以下のとおりご報告いたします。

平成30年4月に6か年に渡る「第2期日野市国民健康保険データヘルス計画」を策定し、毎年度評価・見直しを行い各保健事業を展開して参りました。令和4年度は5年目にあたります。各種保健事業の中でも特定健診受診率の向上に力を入れており、未受診者への受診勧奨等行っておりますが、コロナ禍以降受診控えから受診率は伸び悩んでおります。特定健診を受診しなければ日野市独自で実施しております微量アルブミン尿検査も受診できないことから今後も特定健診受診率向上を目指し取り組んで参ります。

令和5年度は、第2期データヘルス計画最終年度となり、令和6年度よりスタートする「第3期日野市国民健康保険データヘルス計画」を策定するための準備期間となります。これまで展開してきた各保健事業において、評価指標に対する目標の達成度等を評価・見直しに加え、健康課題の再検討、評価指標の見直しを行い、今年度中には第3期データヘルス計画を策定し、令和6年度以降もPDCAサイクルに沿った、より効率的かつ効果的な保健事業の更なる充実を目指して参ります。

分類	事業名	評価指標	実施結果	
			令和4年度	令和3年度
加入者への意識づけ・健康づくり	「広報ひの」・市のホームページの活用	「広報ひの」へのデータヘルス事業の掲載回数	1回	1回
	健康講座の開催	開催回数	1回	2回
		参加率	70.0%	80.0%
		参加者満足度 全参加者数のうちアンケートで	80.95%	92.00%
		他課との連携有無	有・ 無	有・ 無
	ジェネリック医薬品普及	数量普及率 令和4年11月診療分まで	82.8%	81.9%
		削減効果額 令和4年11月診療分まで	830,92千円/年	9千276万円/年
	適正受診・適正服薬	対象者数	5人	6人
		効果率 指導以降の月で、レセプトの数・診療日数等が減少した割合	80%	60% ※指導直前に資格喪失した1人を除いた5人のうち3人について効果があった
	医療費のお知らせ	実施の有無 約3万3千通	有 ・無	有 ・無
	わかりやすい情報提供	実施の有無 健康課にて	有 ・無	有 ・無
	個人へのインセンティブ	実施の有無	有・ 無	有・ 無
	残薬バッグ	参加者数	—	—
利用実績		—	—	
特定健康診査	特定健康診査	受診率 令和5年5月末時点	44.7%	45.1%
	ハガキによる特定健康診査受診勧奨	勧奨対象に応じたハガキの工夫	有 ・無	有 ・無
		勧奨対象者の勧奨後受診率	未確定	9.09%
	電話による特定健康診査受診勧奨	対象者数 架電率74.56%	3,759人	3,336人
勧奨対象者の勧奨後受診率 5月末時点 158/2803		5.6%	4.6%	
特定保健指導	特定保健指導	実施率 令和5年5月末時点	10.9%	11.9%
		対象者の減少率	未確定	21.7%
人間ドック	人間ドック	人間ドック受診	647人	620人
がん検診	がん検診 健康課に確認	大腸がん検診キット封入数	15,253人	15,585人
		胃がん検診受診率	健康課 未確定	4.7%
		肺がん検診受診率	健康課 未確定	3.5%
		大腸がん検診受診率	健康課 未確定	34.9%
		乳がん検診受診率	健康課 未確定	6.5%
		子宮頸検診受診率	健康課 未確定	4.5%
歯周疾患検診	歯周疾患検診		健康課 未確定	健康課 未確定
重症化予防	糖尿病重症化予防	参加者数	13人	15人
		人工透析開始者数	0人	0人
	医療機関受診勧奨	勧奨対象者数	275人	260人
		勧奨対象者受診率	6.4%	9.7%
	微量アルブミン尿検査	尿検査受診率 1386/2318	59.8%	55.5%
		治療開始率 50/1386	6.4%	6.3%
COPD患者の早期発見	早期発見へ向けた啓発	3回（肺がん検診2回、集団健診1回）	3回（肺がん検診2回、集団健診1回）	
地域包括ケアの推進	国保と介護の連携	介護運営協議会への参加	有 ・無	有 ・無
	介護予防につながる情報提供	情報提供の有無	有・ 無	有・ 無
	地区別分析の情報提供	情報提供の有無	有・ 無	有・ 無
	医療レセプト情報の市政への活用	情報提供の有無	有・ 無	有・ 無